

安全データシート



製品名: マグナ 777
日付: 2016-05-07
製品 No. EM 7 7 7

ページ: 1/10
最終改訂日: 2019-02-20
SDS-ID: GB-EN/7.0

セクション1: 物質/混合物の製品及び会社/事業の実施

1.1. 製品 識別子

製品名: マグナ 777
容器のサイズ: 2kg & 4kg

1.2. 物質または混合物の関連する特定された用途

使用用途: MMA マニュアルメタルアーク溶接棒
(手溶接被覆電気棒)

1.3. 安全データシートサプライヤーの詳細

サプライヤー: 日本国内 輸入元 株式会社エクシード

テクニカルカスタマーセンター :
TEL : 046-286-5855 FAX : 046-286-5857
神奈川県愛甲郡愛川町中津3503-8番地.

製造者 ITW PP & F Korea Limited.

13th Fl., Unit B, PAX Tower 609 Eonju-ro, Gangnam-gu
Seoul, Korea 06108
Tel:+82-2-2088-3560 Fax:+82-2-513-3567
www.magnagroup.com

詳しい情報は以下から入手できます :

magna@magnagroup.com

安全データターの担当著者 SDS_info@dhigroup.com EU輸入者

1.4. 緊急電話番号

緊急電話: NHS: 111 緊急時は救命センターの緊急番号で医師/救命士を呼んでください。

セクション2: 危険有害性の要約 【GHS分類 (化審法、安衛法)】

2.1. 物質または混合物

CLPの分類: 皮膚のセンズ1;H317
カーク 2;H351 ス
トット RE
1;H372

安全 データ シート

製品名:
日付:
製品 No.

マグナ 777
2016-05-07
EM777

ページ:
最終改訂日:
SDS-ID:

2/10
2019-02-20
GB-EN/7.0

2.2. ラベル 要素

溶接電極は記事と見なされるため、現在のラベリング要件は免除されます

溶接電極は物品として考慮され、従って現在のラベルの条件から免除される。

固体金属および合金は、市場に出された形で人の健康または環境に危険をもたらさない場合、危険ラベルを必要としません。

ラベルに表示される情報をここに示します。



危険

含有:

ニッケル

H317

アレルギー性皮膚反応を引き起こすことがある。

H351

癌の原因の疑い。

H372

吸入すると、長期または繰り返し暴露を通じて臓器に損傷を与える。

P201

使用前に特別な指示を入手してください。

P308 + P313

暴露または懸念する場合:医師の診察/注意を取得します。

P260

煙（溶接ヒューム）を吸わない。

P280

目の保護と手袋を着用してください。

P501

現地の規制に従って、内容物・容器を処分する。

2.3. その他の危険

その他:

融点以上の加熱は、吸入によって満たされたアルヒューム熱を引き起こす可能性のある金属酸化物を放出する。症状は震え、発熱、倦怠感、筋肉痛です。

セクション3: 成分の構成・情報 【P R T R法（化管法）分類】

3.2. 混合物

製品には金属と充填剤が含まれています。

閾値制限を超える分類物質または暴露限界を有する物質のみが示されている。製品内のすべての物質は、登録されているか、REACHの下で登録から免除されます。

安全 データ シート

製品名:
日付:
製品 No.

マグナ 777
2016-05-07
EM777

ページ:
最終改訂日:
SDS-ID:

3/10
2019-02-20
GB-EN/7.0

Clp :

%:	CAS-No.:	EC No.:	REACH Reg. No:	化学名:	危険分類:	ノート:
30-60	7440-02-0	231-111-4	01-2119438727-29-XXXX	ニッケル	Carc. 2;H351 STOT RE1;H372 Skin Sen1;H317	S; 7
30-60	7439-89-6	231-096-4	01-2119462838-24-XXXX	鉄	-	#
5-10	513-77-9	208-167-3	01-2119489177-25-XXXX	炭酸バリウム	急性 トックス。 4;H302	
5-10	1317-65-3	215-279-6	-	石灰岩	-	#
1-5	1312-76-1	215-199-1	01-2119456888-17-XXXX	ケイ酸、カリウム塩	Met. Corr. 1;H290 Skin Corr. 1B;H314 Eye Dam. 1;H318 STOT SE 3;H335	SCL
1-5	1344-09-8	215-687-4	01-2119448725-31-XXXX	ケイ酸、ナトリウム塩	Met. Corr. 1;H290 Skin Corr. 1B;H314 Eye Dam. 1;H318 STOT SE 3;H335	SCL
1-5	7782-42-5	231-955-3	01-2119486977-12-XXXX	黒鉛	-	#

ノー :

S:ラベルを必要としない場合があります。

7:ニッケルを含む合金は、0,5 µg Ni/cm²/week(EN 1811)の放出率を超えた場合に皮膚感作に分類されます。

SCL:特定濃度限界

#:物質には暴露限界が割り当てられています。

参照:

すべての危険ステートメントの全文はセクション16に表示されます。

第4節: 応急 処置 措置

4.1. 応急処置の説明

吸入:

溶接煙の吸入:新鮮な空気に移動し、安静に保ちます。持続的な喉の刺激や咳の場合:医師の診察を受け、これらの指示を持参してください。

皮膚接触:

汚染された衣服を 取り除き、水で皮膚を十分に洗い流す。湿疹や他の皮膚疾患の場合:医師の診察を受け、これらの指示を持参してください。

目の接触:

目をこすらない、水ですすいで不快感が続く場合は医師に連絡してください。

摂取:

製品の形態による可能性は低い。

4.2. 最も重要な症状と効果、急性と遅延の両方

症状/効果:

融点を超える加熱は、吸入によって金属ヒューム熱を引き起こす可能性のある金属酸化物を放出する。症状は震え、発熱、倦怠感、筋肉痛です。健康への影響と症状に関する詳細については、セクション 11 fまたは詳細を参照してください。

4.3. 緊急の治療と特別な治療が必要な場合の適応

医療/治療 :

不明

安全 データ シート

製品名: マグナ 777
日付: 2016-05-07
製品 No. EM 7 7 7

ページ: 4/10
最終改訂日: 2019-02-20
SDS-ID: GB-EN/7.0

セクション5: 消火対策

5.1. 消火媒体

消火媒体: 周囲の材料に適した消火媒体を使用します。

5.2. 物質または混合物から生じる特殊な危険

特定の危険: 火災時に健康に有害なガスが形成される場合があります。

5.3. 消防士へのアドバイス

消防士のための保護具: 消火活動のための呼吸保護の選択: 職場で示される一般的な火災の予防措置に従ってください。

セクション6: 漏出時の措置

6.1. 個人的な予防措置、保護具および緊急処置

個人的な注意事項: 露出を避けてください。溶接時: この安全データシートに記載されている安全な取り扱いのための注意事項に従ってください。

6.2. 環境への配慮

環境に関する注意事項: 製品は自然界に投棄されるべきではなく、地元当局との合意に従って収集され、配達されるべきである。

6.3. 封じ込めおよび清掃のための方法と材料

クリーンアップの方法: 容器に入れ、しっかりと密封してください。

6.4. 他のセクションへの参照

参考資料: 個人保護については、セクション8を参照してください。
廃棄物処理については、セクション13を参照してください。

セクション7: 取り扱いと保管

7.1. 安全な取扱いのための注意事項

安全な取扱いのアドバイス: 長時間の接触を避けてください。
溶接時: 煙を吸わない。良い化学衛生慣行を遵守してください。

技術的な対策: 特別な予防措置はありません。

技術的な注意: 溶接時: 機械的換気が必要な場合があります。

7.2. 安全な保管のための条件(非互換性を含む)

安全な保管のための技術的措置: 特別な予防措置はありません。

保管条件: 乾燥した場所に閉じた元の容器に保管してください。

7.3. 特定のエンドユース

特定の用途: 関連性はありません。

安全 データ シート

製品名: マグナ 777
日付: 2016-05-07
製品 No.: EM 7 7 7

ページ: 5/10
最終改訂日: 2019-02-20
SDS-ID: GB-EN/7.0

セクション8: 露出管理/個人保護

8.1. 制御パラメータ

職業上の暴露制限:

CAS-No.:	化学名:	記号:	露光限界:	タイプ:	注:	参考文献:
-	酸化鉄、煙	Fe	5 mg/m3	Twa	-	EH40
-	ニッケル及び水不溶ニッケル無機化合物 (テトラカルボニルニッケルを除く)	- Ni	10 mg/m3 0.5 mg/m3	設定 Twa	15分 Sk; 肌の感覚 。。	EH40
-	ニッケル水溶性無機化合物 (テトラカルボニルニッケルを除く)	Ni	0.1 mg/m3	Twa	Sk; 肌の感覚	EH40
1317-65-3	石灰岩、吸入可能な粉塵計	-	10 mg/m3	Twa	-	EH40
1317-65-3	石灰岩、吸引性粉塵	-	4 mg/m3	Twa	-	EH40
513-77-9	バリウム化合物、可溶性	Ba	0.5 mg/m3	Twa	-	EH40
7782-42-5	グラファイト、吸入可能な粉塵	-	10 mg/m3	Twa	-	EH40
7782-42-5	グラファイト、呼吸可能な粉塵	-	4 mg/m3	Twa	-	EH40

注意:

Sk: 皮膚を通して吸収することができます。

Carc: がんや遺伝性の遺伝的損傷を引き起こす可能性があります。

Sen: 職業性喘息を引き起こす可能性があります。

EH40: EH40/2005.

8.2. 露出制御

エンジニアリング対策:

溶接時:適切な換気を提供します。職業上の露出を観察する制限し、ほこりや煙の吸入のリスクを最小限に抑えます。

個人保護:

個人保護機器は、CENに従って選択する必要があります

個人保護具のサプライヤーとの間での標準および議論の中で。

溶接時:目、皮膚、呼吸器系の保護のために特別な溶接装置を使用してください。

衛生対策:

取扱後に手を洗う、汚染された衣類を交換してください。

環境暴露制御:

利用できません。

安全 データ シート

製品名: マグナ 777
日付: 2016-05-07
製品 No. EM777

ページ: 6/10
最終改訂日: 2019-02-20
SDS-ID: GB-EN/7.0

セクション 9: 物理的 および 化学的 特性

9.1. 基本的な物理的および化学的 特性の 情報

外観: フラックスコーティングを施した棒
pH: 関係ありません。
爆発 制限 は関係ありません。
蒸気 圧: 関係ありません。
溶解度: 水に不溶性

9.2 その他の 情報

その他の データ: 関連性がありません。

セクション 10: 安定性と反応性

10.1. 反応性

反応性: 不明。

10.2. 化学安定性

安定性: 常温条件下で安定しており、使用をお勧めします。

10.3. 危険な反応の可能性

危険な反応: 知られていません。

10.4. 避けるべき条件

回避条件 知られていません。

10.5. 互換性のない材料

互換性のない材料: 水、湿気。酸との接触を避けてください。

10.6. 危険分解製品

危険分解 製品: 通常の条件下ではなし。

安全 データ シート

製品名: マグナ 777
日付: 2016-05-07
製品 No. EM 7 7 7

ページ: 7/10
最終改訂日: 2019-02-20
SDS-ID: GB-EN/7.0

セクション11: 毒性情報

11.1. 毒物学的影響に関する情報

<u>急性毒性(経口):</u>	利用可能なデータに基づいて、分類基準が満たされていません。
<u>急性毒性(皮膚):</u>	利用可能なデータに基づいて、分類基準が満たされていません。
<u>急性毒性(吸入):</u>	利用可能なデータに基づいて、分類基準が満たされていません。
<u>皮膚腐食/刺激:</u>	利用可能なデータに基づいて、分類基準が満たされていません。
<u>深刻な眼の損傷/刺激:</u>	利用可能なデータに基づいて、分類基準が満たされていません。
<u>呼吸器または皮膚感作:</u>	アレルギー性皮膚反応を引き起こすことがある。
<u>生殖細胞変異原性:</u>	利用可能なデータに基づいて、分類基準が満たされていません。
<u>発がん性:</u>	がんの原因の疑い。
<u>生殖毒性:</u>	利用可能なデータに基づいて、分類criteriaは満たされていません。
<u>STOT - 単一露出:</u>	利用可能なデータに基づいて、分類基準が満たされていません。
<u>STOT - 反復暴露:</u>	吸入すると、長期または繰り返し暴露を通じて臓器に損傷を与える。
<u>吸引の危険:</u>	利用可能なデータに基づいて、分類基準が満たされていません。
<u>吸入:</u>	融点以上に加熱すると金属酸化物が放出され、吸入により金属ヒューム熱を引き起こす可能性があります。症状は震え、発熱、倦怠感、筋肉痛です。 有毒：吸入による長期暴露による健康への深刻な損傷の危険性。
<u>皮膚接触:</u>	敏感な個人のアレルギー性皮膚障害を引き起こす可能性があります。
<u>眼の接触:</u>	眼の粒子/煙は不快感/刺激を引き起こす可能性があります。
<u>摂取:</u>	製品の形態による可能性は低い。
<u>具体的な効果:</u>	ニッケルに対する感作のリスク.溶接煙への長時間または繰り返し暴露は、肺および呼吸器系にダメージを引き起こす可能性があります。

セクション12: 生態学的情報

12.1. 毒性

環境毒性: 環境にとって危険とは見なされません。

12.2. 持続性と劣化性

分解性: この製品は、生分解性ではない無機化合物のみで構成されています。

12.3. 生物蓄積ポテンシャル

生物蓄積の可能性: 生物蓄積に関するデータはありません。

12.4. 土壌中の機動性

機動性: データが利用できません。

12.5. PBT およびvPvB 評価PBT/vPvBの結果: 関係ありません。

12.6. その他の悪影響

その他の有害作用: 知られていない。

安全 データ シート

製品名: マグナ 777
日付: 2016-05-07
製品 No. EM 7 7 7

ページ: 8/10
最終改訂日: 2019-02-20
SDS-ID: GB-EN/7.0

セクション13: 廃棄に関する考慮事項

13.1. 廃棄物処理方法

廃棄物は有害廃棄物に分類されます。地方自治体の要件に従って廃棄物と残留物を処分する。

残渣からの廃棄物: EWCコード: 12 01 13

セクション14: トランスポート情報

危険物の輸送に関する国際的な規制(IMDG、IATA、ADR/RID)の対象外です。

14.1. 国連 番号

国連No: 規制されていません。

14.2. 国連 の適切な 出荷 名

適切な出荷名: 規制されていません。

14.3. 輸送ハザードクラス(es)

クラス: 規制されていません。

14.4. 梱包 グループ

PG: 規制されていません。

14.5. 環境 上の危険

海洋 汚染物質: 規制されていません。

環境有害 物質: 規制されていません。

14.6. ユーザーに対する特別な注意事項

特別な注意事項: 規制されていません。

14.7. MARPOLの附属書IIと一括でのIBCコードトランスポートに従って一

括輸送: 規制されていません。

安全 データ シート

製品名: マグナ 777
日付: 2016-05-07
製品 No. EM 7 7 7

ページ: 9/10
最終改訂日: 2019-02-20
SDS-ID: GB-EN/7.0

セクション15: 規制情報

15.1. 物質または混合物に固有の安全、健康および環境規制/法律

特例: 原則として、18歳未満の方は本製品の使用は認められません。ユーザーは、適切な作業手順、製品の危険な特性、および必要な安全指示に注意深く指示されなければなりません。

国家規制: 欧州化学庁を設立する欧州化学物質の登録、評価、認可及び制限(REACH)に関する欧州議会および2006年12月18日 理事会の規制(EC)No 1907/2006 ディレクティブ 1999/45/ECを改正し、理事会規制(EEC)No 793/93および委員会規制(EC)No 1488/94、評議会指令76/769/EECおよび委員会指令91/155/EEC、93/67/EEC、93/105/ECおよび200/EC20/EC修正
2008年12月16日の欧州議会および理事会の規制(EC)No 1272/2008は、物質および混合物の分類、表示および包装、67/548/EECおよび1999/45/ECの改正および廃止、および改正規則(EC)No 1907/2006に関する改正に関する。
健康に有害な物質の管理 2002 (S.I 2002 No. 2677) 改正
EH40/2005,職場は2005年を改正で制限しています。
労働規則における安全衛生管理 1999年(SI 1999第3242)、改正
廃棄物リスト(イングランド)(改正)規則2005。(SI 2005 No.895)。

適用法令

安衛法、化管法、化審法

参考文献

- 日本産業衛生学会：許容濃度等の勧告
- American Conference of Governmental Industrial Hygienist TLVs and BEIs (Threshold Limit Values for Chemical Substances and Physical Agents, and Biological Exposure Indices) • OSHA:Occupational Safety and Health Standards - Limits for Air contaminants (1910.1000) 及び Occupational Safety and Health Standards for Shipyard - Air contaminants (1915.1000)
- 日本溶接協会規格 WES 2302：2012 溶接材料の管理指針
- 日本溶接協会規格 WES 9009-1~6：溶接、熱切断及び関連作業における安全衛生
- American National Standard ANSI Z 49.1:2014 “Safety in Welding, Cutting and Allied Processes” • CSA (Canadian Standards Association) Standard W117.2-12” Safety in Welding, Cutting, and Allied Processes”
- (独) 製品評価技術基盤機構「化学物質総合情報提供システム」(CHRIP)

15.2. 化学物質 安全性 評価

CSA ステータス: 関連しません。

安全 データ シート

製品名: マグナ 777
日付: 2016-05-07
製品 No. EM 7 7 7

ページ: 10/10
最終改訂日: 2019-02-20
SDS-ID: GB-EN/7.0

セクション16: その他の情報

使用に関する制限については、セクション 15 を参照してください。
以下のセクションには、改訂または新しいステートメントが含まれています: 3, 16

Magna Welding Alloys

13th Fl., Unit B, PAX Tower,
609, Eonju-Ro, Gangnam-Gu, Korea 06108
Tel : +82-2-2088-3560 Fax : +82-2-513-3567
Web site : www.magnagroup.com

Magnaの商標はITW Inc.の所有物であり、ITW PP&F Korea Limitedのライセンスに基づき使用されています

The Magna Trade Mark is the property of ITW Inc., and is used under license by

そのマグナのトレードマークはITWの正しいものでそのライセンスの下で使用されています。

マグナ溶接棒の日本国内輸入元 株式会社エクシードにより ITW PP&F Korea Limited 社が発行する英文 SDS を日本語に本翻訳しました正式な SDS です。

安全データシートで使用される略語と頭字語: PBT = 持続性、生物蓄積性、毒性。vPvB = 非常に持続的で非常に

主要な文献参照と

データのソース: なし。

追加情報: 規制(EC)No. 1272/2008:計算方法に従った分類。

Hステートメントの文言:

- H290 金属に腐食性である可能性があります。
H302 飲み込むと有害です。
H314 重度の皮膚の火傷や眼の損傷を引き起こす。
H317 アレルギー性皮膚反応を引き起こすことがある。
H318 深刻な眼の損傷を引き起こす。
H335 呼吸刺激を引き起こす可能性があります。
H351 癌の原因の疑い。
H372 長期または繰り返し暴露によって臓器に損傷を与える。

このデータシート上の情報は定められた状況の下で、そして包装上で指定されるアプリケーションに従った技術的なガイダンス文献で製品を使用する限りデータシートに関する情報は信頼できる文献である。他のどのプロセスとの組見合わせで製品を使用すること、それらはユーザーの責任です。

Made by DHI - Environment and Toxicology, Agern Allé 5, DK-2970 Hørsholm, Denmark. www.dhigroup.com.